

# 《 各種奨学金のご案内 》

仙台白百合学園 中学・高等学校

令和8年4月22日現在

No.	種別・所管	給付・貸付の別	金額	対象	募集条件・注意点等	締め切り 応募方法
1	独立行政法人 日本学生支援機構	・給付型奨学金 (返済不要) ・貸与1種(無利子) ・貸与2種(有利子)	学校種別・通学形態・世帯収入等により異なる	高Ⅲ(大学・短大・専門学校奨学生予約)	① 2027年3月卒業予定で大学等進学予定の者(OG:卒業2年以内の者) ② 採用基準がある(所得要件等)	1回目 5月31日(日) 2回目 6月30日(火) 3回目 7月31日(金) ・中高事務室受付
2	公益財団法人 亀井記念財団	・給付型 (返済不要)	月額 15,000円	高Ⅰ～Ⅲ	① 人物・学業成績が優秀な者 ② 学資負担が困難な家庭 ③ 仙台北、仙台南、多賀城、塩釜、利府、松島の公立・私立の全日制高校に在学している高校生・高等専門学校生・看護学校生(190名)	6月5日(金) ・中高事務室受付 6月12日(金) ・財団宛必着
3	Z会奨学金	・給付型 (返済不要)	月額 120,000円	高Ⅲ(指定大学奨学生予約)	① 2027年4月に下記④の大学に入学する者(学校種別・学年・国籍不問) ② 真に経済的援助を必要としており、学業・人物ともに優秀である者(世帯収入給与600万円以下、給与以外300万円以下) ③ 高校2年次までの成績評定平均値4.5以上 ④ 指定大学:北海道大学・東北大学・国際教養大学・筑波大学・千葉大学・東京大学・東京工業大学・お茶の水女子大学・一橋大学・横浜国立大学・名古屋大学・京都大学・大阪大学・神戸大学・九州大学(3名) HP: <a href="https://www.zkai.co.jp/home/scholarship/">https://www.zkai.co.jp/home/scholarship/</a>	5月31日(日) 事務局必着 ※生徒自身による個人直接応募
4	宮城県高等学校等 育英奨学資金貸付	・貸与(無利子)	自宅通学者 月額 30,000円 自宅外通学者 月額 35,000円	高Ⅰ～Ⅲ	① 災害・リストラ等の理由で家計が急変した家庭の生徒 ② 保護者が宮城県内に住所を有していること ③ 経済的理由により修学が困難である者(家族構成により異なるが、4人世帯で保護者の給与支払額が779万円以下、事業者等の場合は所得額322万円以下が目安) HP: <a href="https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-tyo-shogakukin/">https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-tyo-shogakukin/</a>	5月1日(金) 中高事務室受付 5月15日(金) 宮城県教育委員会必着
5	宮城県・遺児等サポート奨学金	・給付型 (返済不要)	月額 10,000円 卒業一時金 200,000円	中1～3	① 宮城県内の小学校、中学校に在籍する者 ② その保護者が、東日本大震災以外の要因(病気・事故)により亡くなった方 ⑤ ※保護者の再婚や事実婚、児童生徒の養子縁組等により、亡くなった保護者に代わって児童生徒を監護する方がいる場合は該当になりません	随時 ※生徒自身により個人直接応募
6	公益財団法人 交通遺児育英会	・給付 (返済不要)	月額 ①20,000円 ②30,000円 ③40,000円 から選択 (10,000円給付)	中3(高校奨学生予約)	① 2027年3月卒業で高校進学予定の者 ② 保護者が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けず、経済的に修学が困難な生徒(400名)	2027年 1月31日(日) ※生徒自身による個人直接応募
		・貸与 (無利子)		高Ⅰ～Ⅲ	① 保護者が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けず、経済的に修学が困難な生徒(400名)	8月31日(月) 2027年 1月31日(日) ※生徒自身による個人直接応募
		・貸与(無利子) + 給付(返済不要)	月額 ①40,000円 ②50,000円 ③60,000円 から選択 (内20,000円給付)	高Ⅲ(大学・短大・専門学校奨学生予約)	① 2027年4月卒業予定で、大学・短大・専修学校等進学予定の者 ② 保護者が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けず、経済的に修学が困難な生徒 HP: <a href="https://www.kotsuiji.com/howto/">https://www.kotsuiji.com/howto/</a>	2027年 1月31日(日) ※生徒自身による個人直接応募

7	一般財団法人 あしなが育英会	・給付 (返済不要)	月額 30,000円	高Ⅰ～Ⅲ	① 2026年4月在学している高校生 ② 保護者が病気や災害(交通事故を除く)、自死等で死亡、または1～5級の障害認定を受けており、経済的な援助を必要としている家庭の子 募集人数 800人	6月20日(土) 消印有効のため 事前に中高事務室 受付
		・貸与 (無利子)	貸与月額 40,000円	高Ⅲ	① 2027年3月卒業予定・大学等進学予定の者 ② 保護者が病気や災害(交通事故を除く)、自死等で死亡、または1～5級の障害認定を受けており、経済的な援助を必要としている家庭の子 募集人数 400人	6月20日(土) 消印有効のため 事前に中高事務室 受付
		・給付	月額 30,000円 私立高校入学一時金 無利子貸与30万円	中3(高校奨学生 予約)	① 2027年3月卒業予定・私立高校等進学予定の者 ② 保護者が病気や災害(交通事故を除く)、自死等で死亡、または1～5級の障害認定を受けており、経済的な援助を必要としている家庭の子 私立高校入学一時金は高校卒業の半年後から20年以内に無利子で分割返済 募集人数 1,100人程度	9月1日(火)～ 12月15日(火) 消印有効のため 事前に中高事務室 受付
8	公益財団法人 日本教育公務員弘 済会宮城支部	・給付	月額30,000円 (返済不要)	高Ⅲ (2027年4月入 学大学生)	① 高校Ⅲ年生に在学し、全国の国公立私立大学に進学を希望 目指す生徒 ② 家庭の事情により学費支弁困難(同一生計の収入合計金額 400万円未満)と認められ、かつ修学意欲に富み、かつ学 業を継続できると在学する高等学校の校長の推薦を受けた 生徒(1校1名まで) ③ 在学期間における全体の学習成績の状況(評定平均値 4.0) 以上の生徒	6月1日(月)～ 8月3日(月) 消印有効のため 事前に中高事務室 受付
9	読売育英奨学会	・給付	返済不要	高Ⅲ (2027年4月入 学大学生)	札幌・仙台地区でも奨学生を若干名採用しています(大学は文 系学科学生に限る)。新聞配達などの業務に就きながら、学生生 活に必要な学費の立て替えを行っている奨学金制度	詳細は 0120-430- 116まで
10	J.POSH 奨学金 まなび	・給付	月額10,000円 (返済不要)	高Ⅰ～Ⅲ	次の3つすべての要件をみたしていること  1. ①a.両親のどちらかを乳がんで亡くしている または b.保護者※1のどなたかが現在乳がんで治療中※2 ※1 養育者を含む ※2 投薬や経過観察のための定期的な通院も含む 2. ②経済的な理由により修学またはその継続が困難 ※収入目安:世帯年収400万円未満(税引前の収入金 額) 3. ③高等学校※に在学中(当年入学者含む) ※学校教育法に規定する全日制及び定時制、通信制の 高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校・専修 学校の高等課程	6月1日(月)～ 7月10日(金) ※応募書類必着
11	公益財団法人 加藤山崎教育基金	奨学金 給付型 (返済不要)	中学生・採用年内 1回限り 30,000円  高校生・採用年内 1回限り 50,000円	中2 高Ⅱ	① 日本国内の学校(公・私立を問わない)に在学する中学2年 生、高校2年生 ② 学業全般もしくは文化、芸術、科学分野で優秀な成績をお さめており、品行方正である者(前年度の評定平均 4.3 以 上) 学校長が推薦する者(1校につき3名まで推薦可)	4月27日(月)に 詳細はHPで
		修学支援金 給付型 (返済不要)	中学生・年額 5～70,000円  高校生・年額 5～100,000円	中1～3 高Ⅰ～Ⅲ	① 日本国内の学校(公・私立を問わない)に在学する中学生、高 校生 ② 前年度の評定平均 2.7 以上 ③ 学習に意欲的または成績優秀で品行方正である者 学校長が推薦する者(1校につき3名まで推薦可)	

12	公益信託 カトリック・マリア会・セント・ジョゼフ 奨学育英基金	・奨学金給付	月額 20,000 円 (返済不要)	高校生 70 名程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わが国の高等学校に在籍する生徒であること(学年は問いません)。</li> <li>・経済的な理由により、就学困難な事情があること。(原則として、世帯収入 350 万円程度以下とする。)</li> <li>・向上心に富み品行方正で、かつ、成業の見込みがあること。</li> </ul> ※他の奨学金と併給は可能です。但し、兄弟姉妹の同時申請はご遠慮ください。また兄弟姉妹が当基金で受給中の方も申請はご遠慮ください。	5月25日(金) ～7月3日(金) 事前に中高事務室 受付 詳細はHPで
		・就学援助金 給付	月額 20,000 円 (返済不要)	小・中学生 30 名 程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わが国の小中学校に在学する児童・生徒であること(学年は問いません)。</li> <li>・経済的な理由により、就学困難な事情があること。(原則として、世帯収入 350 万円程度以下とする。)</li> <li>・向上心に富み、就学を継続できる見込みがあること。</li> </ul> ※他の奨学金と併給は可能です。但し、兄弟姉妹の同時申請はご遠慮ください。また兄弟姉妹が当基金で受給中の方も申請はご遠慮ください。	

※ご相談・お問い合わせは、中学・高等学校事務室：はたけやま 畠山 (☎022-777-5777) までお願いします。